



Try! up!

Vol. 54 [令和6年4月20日発行]

新年度にあたって



学校長
千葉 公慈

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

東北福祉看護学校は平成20年4月に開校した2年課程(通信制)の養成所で、皆さんは17回生となります。これまでに2,410名が卒業し、94.1%が国家試験に合格して各地で活躍しています。コロナ禍を乗り越え看護師を志して本校への入学を決意した皆さんを、教職員一同心より歓迎いたします。

さて、少子高齢化、医療の高度化・複雑化、地域包括ケアの推進、タスクシフト/シェアの推進等医療を取り巻く環境は大きく変化し、自律して活動できる看護職への期待は益々大きくなっています。看護は、あらゆる年代の個人・家族、集団、地域社会を対象とし、人々の健康と暮らしに関わる仕事です。そして、その活動は、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛の緩和と多岐にわたり、生涯をとおして最期までその人らしく人生を全うできるよう、その人の持つ力に働きかけながら支援する素晴らしい活動です。人々の最も身近な立場で働く看護師には、医療・看護に関する「専門的な知識」、意思決定するための「判断・決断力」に加え、あらゆる場で「看護を実践する力」が求められています。

本校の母体である学校法人梅檀学園の建学精神は「行学一如」、建学精神に基づく教育理念は「自利・利他円満」であり、「理論と実践の融合」を目指すとともに、すべての人間が持てる力を発揮し、互いに支え合いながら、生きがいを感じることができる社会を築きあげることにあります。本校は、この建学精神・教育理念を受け継ぎ、皆さんがこれまで経験したことと本校での学びを融合させ、実践力に富んだ看護の専門職として社会に貢献できる人材の育成を目指しています。

本校では令和5年度にカリキュラムを改正し、これからの看護師に求められる知識・技術を学べるよう科目を構成しました。皆さんは働きながら看護を学んでいきますが、学びそして実践するということはまさに「行学一如」を体現するものです。准看護師としての経験や社会経験が、本校で学ぶ知識や理論で裏うちされ、より確かな看護実践力の修得につながることを期待します。皆さんが充実した学生生活を送り、看護師免許を取得して一層活躍されることを心から祈念しております。



副学校長
遠藤 三恵

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

すでに授業も始まりましたが久しぶりの学生生活はいかがでしょう。

「通信制」では自宅での学習が主となりますが、働きながら学習時間を生み出すことは決して容易ではありません。しかし、新しい知識を得た時や、これまでの実践の裏付けとなる根拠が得られた時には大きな喜びが得られることでしょうか。これまでは「指示されたからやっていた」「みんながやっていたから」ということもあったかもしれませんが、裏付けとなる知識や根拠を確かなものにしていくことが大切です。毎日の学習の積み重ねが看護師としての判断そして看護師国家試験合格に結びつきます。ぜひ自分の生活に合った学習時間を見つけて取り組んでください。

2年生の皆さんは、6領域の臨地実習が始まりますね。実習Ⅰ(紙上事例演習)で看護の展開方法を学び、実習Ⅱ(病院等見学実習)では看護師の思考過程や看護の提供の在り方や自らの看護実践に関する考察を深めていきます。見学実習は各領域2日間しかありませんが、臨地で学ぶことはたくさんあります。援助場面を見学し、看護師は何を観察しどのように判断して看護援助を行っているのか、そのためにはどのような知識や技術が必要なのか、一つ一つ考えながら実習に臨んでください。

1年生の皆さんも2年生の皆さんも、一人で学習していると孤独を感じたり壁につきあたることもあるかもしれません。一人で悩まず仲間と相談したり、遠慮なく担任や領域担当の教員にご相談ください。教職員一同皆さんを応援しています。看護師になる夢を実現できるようともに頑張ってください。

卒業おめでとうございます!

学びを自信に、踏み出す新たな一歩

3月14日(木)、令和5年度卒業式が東北福祉大学仙台駅東口キャンパスで挙行政され、145人が晴れの日を迎えました。

午後1時半、卒業式が開会。国歌斉唱の後、千葉公慈学校長から、卒業生総代の高橋菜々子さんに卒業証書が手渡されました。続いて学業成績優秀者の表彰。学校長賞には高橋菜々子さんが、努力賞には福井俊昭さんと熊谷奈保実さんがその功績を讃えられ、表彰状と記念品が贈られました。

学校長からの式辞では、卒業生のこれまでの頑張りについての労いの言葉をいただきました。また、「入学された時の志と学びを完成し、さらに飛躍しようとしている今の気持ちを、さまざまな場面で思い出すことができれば、どんな困難も乗り越えられるはず。本校で学んだ【行学一如】の精神を心に刻み、確かな歩みを続けてほしい」と激励いただきました。

その後、放送大学宮城学習センターの高橋満所長、宮城県看護協会の石井幹子会長から温かい祝辞をいただき、卒業生を代表して福井俊昭さんが謝辞を述べました。オンライン授業から対面授業への移行。仕事・家庭・学業の両立。目まぐるしく変化する社会の中で同じ目標を持った仲間と共に乗り越えた2年間…。卒業生や教員の胸に去来する思いもひとしおの様子でした。

式終了後には、2グループに分かれて一人ひとりへの卒業証書授与。遠藤副学校長・小野寺教務主任から卒業証書を受け取る表情は皆、達成感に満ちていました。



看護師国家試験 合格者 喜びの声

Congratulations!



藤原 美幸 さん

(50代・施設勤務・福島県)

放送大学の先行学習から始まったこの2年半は、これまでで一番のチャレンジでした。その分「あれだけのことができたのだから、もう何でもできる」という自信にもつながったと思います。

実は、仕事の他にも複数の社会活動も主催している中での進学。朝や隙間時間ではならず、家族との時間を削って勉強時間を確保したこともありました。負担が多くなる中でもいつも応援してくれた家族には、本当に感謝しかありません。また、社会活動の仲間や職場のスタッフにも温かく支えてもらったからこそその合格だと感じています。

私には大きな目標があり、看護師資格取得はその第一歩。現在行っているボランティアの社会活動を仕事として継続できる仕組みづくりや地域に開かれた地域共生型サービスの立ち上げなど、福島で地域共生社会のロールモデルを作るための準備を進めているところです。

個人的にも2年半で身に着けた勉強習慣を無駄にすることなく、次のステップ『ケアマネジャー資格取得』に向け、学び続けたいと思います。



佐藤 勇 さん

(40代・病院勤務・岩手県)

この2年間、職場、親、親戚、兄弟、家族、友人と多くの人の応援と支えの中で生活してきました。合格できた今は、とにかく一安心しています。家事育児も大変な中「頑張って」と応援してくれた家族にも感謝でいっぱいです。

「必ず看護師になる」と決意をもって入学しました。しかし、2年の間にはモチベーションを保てなくなることも。そんな時には、同じ県の仲間とLINEでやりとりし、お互いに支え合いながら乗り越えることができました。また、学校では気軽に声をかけてくれ、分からないところを親切に教えてくれた先生方の存在がありがたかったです。先生からの言葉「とにかく期限のうちに提出物を提出することが大事」を守りながら、学び続けた2年間でした。

紙上事例や課題は苦しく、仕事で疲れた日などは計画通りにいかない事もありました。しかし、毎日少しでも時間を作り、コツコツと学びを積み重ねたことが自分の力となり、最終的に合格することができたのだと思います。国家試験合格で終わりではなく、今後も、精神医療や精神保健の領域で研鑽を続けていきます。

第113回看護師国家試験の報告

本校の結果および今後に向けて

令和6年2月11日(日)第113回看護師国家試験が実施され、3月22日(金)に厚生労働省から合格発表がありました。結果は下記の通りです。

	全体	新卒	既卒
全国合格率(%)	87.8	93.2	30.4
通信制合格率(%)	64.5	83.5	18.3
本校合格率(%)	67.5	86.2	18.2
本校受験者数(人)	200	145	55
本校合格者数(人)	135	125	10

本校の合格率について

通信制の全学校の合格率は83.5%で、本校は86.2%でした。通信制全学校の既卒の合格率は18.3%で、本校は18.2%でした。

国試受験後のデータ分析結果

今年の国家試験は必修問題に波乱があり、合格発表まで眠れぬ日々を過ごした学生が多くいました。ふたを開けてみれば、必修の採点除外が6問もあり必修問題の総得点が下がったことで、当校も合格者が増え、通信制の合格率を大きく上回る結果となりました。

今後に向けて

【1】

必修問題攻略に向けて1年次からの学習を促し、2年春には8割が確実に取れる。

【2】

模擬試験を目標に学習を進め、成果を出す。試験直後に自己採点をして、実力を知る。

【3】

模擬試験で誤答した問題は、解説書・教科書を使って周辺知識まで学習し、看護師に求められている知識とその根拠を自分のものとする。

【4】

過去問題は正答率に注目し、70%以上の問題は、しっかり理解して誤答しないようにする。

現役合格を目指し、1年生のうちから課題と並行し、国家試験の勉強を進めていただきたいと思います。仕事と家庭と勉強の両立は、大変な努力が必要です。目標を達成できるよう担任と国家試験対策担当が全力でサポートしますので、現役合格を目指し、一緒に頑張りましょう。

国家試験対策 蓼原 綾 先生

令和
6年度

東北福祉看護学校 教職員

令和6年度がスタートしました。本校では、各教員が地域別の担任制をとっています。

学習や学校生活についての疑問や不安など、遠慮せずに電話やメールなどでご相談ください。

どうぞよろしくお願いいたします。



すがわら ともこ
菅原 朋子
(基礎看護学)



つきはら とみこ
月原 登美子
(地域・在宅看護論)



やまだ まり
山田 真里
(成人看護学/
看護の統合と実践(実習))

たではら あや
蓼原 綾
(国家試験対策/
母性看護学)

ふきはら しづ
福原 史津
(成人看護学)

すずき りえこ
鈴木 利恵子
(小児看護学)

くまがい まさえ
熊谷 政江
(実習調整者/
老年看護学)

いがり あや
猪狩 綾
(看護の統合と実践)

えんどうかつとし
遠藤 克寿
(精神看護学)

ふじた やすひろ
藤田 康博
(事務長代行)

あべ やすひこ
阿部 靖彦
(事務長)

ちば こうじ
千葉 公慈
(学校長)

えんどう みつえ
遠藤 三恵
(副学校長)

おのでら としえ
小野寺 敏江
(教務主任)

スケジュール

schedule

1年生【学籍番号が“24”で始まる学生】

教育課程

①基礎看護学実習Ⅰ

「看護過程の展開」面接授業

●日程

講義【1回目】4月25日(木)・26日(金)

【2回目】4月29日(月・祝)・30日(火)

演習【1回目】5月4日(土・祝)・5日(日・祝)

【2回目】5月9日(木)・10日(金)



②基礎看護学実習Ⅱ

「基礎看護学病院等見学実習前面接授業」

●日程

【1回目】講義 6月15日(土)・演習 6月16日(日)

【2回目】講義 6月28日(金)・演習 6月29日(土)

②臨地実習オリエンテーション

●日程 6月17日(月)

国家試験対策講座

●5月11日(土) テコム講座

●6月17日(月) 模擬試験

2年生【学籍番号が“23以外”で始まる学生】

教育課程

①実習Ⅰ<紙上事例演習面接授業>

●小児看護学

【1回目】5月1日(水)

【2回目】5月6日(月・振)

●母性看護学

【1回目】5月2日(木)

【2回目】5月7日(火)

●看護の統合と実践

【1回目】5月3日(金・祝)

【2回目】5月8日(水)

②臨地実習オリエンテーション

●日程 5月24日(金)

③実習Ⅱ<病院等見学実習前面接授業>

●地域・在宅看護論

【1回目】6月4日(火)

【2回目】6月11日(火)

●成人看護学

【1回目】6月5日(水)

【2回目】6月12日(水)

●老年看護学

【1回目】6月6日(木)

【2回目】6月13日(木)

●小児看護学

【1回目】6月7日(金)

【2回目】6月14日(金)

●母性看護学(演習)

【1回目】6月8日(土)

【2回目】6月15日(土)

●看護の統合と実践

【1回目】6月9日(日)

【2回目】6月16日(日)

国家試験対策講座

●5月24日(金) 模擬試験

●5月25日(土) 模擬試験

放送大学のWebシステムを活用しましょう!

看護師国家試験学習支援ツール

放送大学の看護師国家試験学習支援ツールでは、下記の内容を行うことができます。放送大学の学生番号と西暦の生年月日でログイン可能です。

放送大学に在籍していない学生は、学生用アカウントがありますので、本校にお問い合わせください。

- 看護師国家試験の過去問題を解く
- 発展学習でさらに知識を深める
- 看護師国家試験対策(動画によるミニレクチャー)
- 学習結果(評点)を蓄積/レーダーチャートによる苦手分野の分析

次のURLからPC・スマートフォン・タブレット端末で閲覧可能です。

放送大学

看護師国家試験学習支援ツール

<https://nurse.ouj.ac.jp/>

館内施設紹介

TFU cafeteria Olive

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス1階にあるカフェテリアです。

障がいのある方と共に働くカフェテリア(就労継続支援A型)として運営しているのも特徴です。

本校の学生は、学生価格で利用できます。

また、事前予約でお弁当をテイクアウトすることもできますので、是非ご利用ください。



事務職員の紹介

「看護師国家試験合格」という目標に向けて、教員とともに皆さんをバックアップしてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

みづらみ みほこ
三浦 美穂子どのうち としひろ
殿内 敏弘
(事務主任)ちば なな
千葉 奈菜くにい とも
國井 知